

あなたの疑問にお答えします。市政と市民のほほ笑みキヤッチボール。

多過ぎるチラシ類 お金の無駄遣いでは？

Q 毎回、広報紙と一緒に皆さんのチラシが配られてきます。それらはお知らせやお祝いといった内容のものが多いようです。ときには、広報紙に掲載されているお知らせと同じ内容のチラシが入っていることもあります。できたチラシにしないで、広報紙に掲載したら良いと思いません。チラシを作るのにも、お金がかかると思います。また、部署の役員の方が各家庭に配るのも大変なことだと思います。皆さんのチラシが入っているときに、無駄なお金を使っているような気がします。

A 市では毎月二回、一日と十五日に広報紙を発行しています。この広報紙と一緒に、毎回数種類のチラシやパンフレット類が自治会などの代表者へ発送されます。チラシ類は普通三〜五種類、

多いときには七〜八種類に上ることあります。ご指摘のように、それらを配布する役員の皆さんには大変なご苦労をお掛けしています。

チラシとして配布されているものを分類すると、次のような種類になります。

- ①公民館だよりなど配布対象地域が限定されるもの
- ②国や県、外郭団体など、市以外の公共機関から配布を依頼されるもの
- ③団体が主催し、市が共催・後援する催し物案内など



このコーナーは皆さんから寄せられた市に対する質問や要望を掲載し、お答えするものです。住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、企画調整課広報聴係(〒950-12 白根市大字白根1235)までお寄せください。匿名は原則としてご遠慮を。なお、お寄せいただいた質問の中には、回答に時間のかかるものもあります。極力紙上で回答したいと考えています。ご了承ください。

④市のお知らせで、広報紙の掲載期限に間に合わず、チラシで対応せざるを得ないもの。また、さらに詳しい内容をお知らせする必要があります。

これらの中で、広報紙に掲載している内容と重複するものについては、極力チラシの配布を控えるように、関係課にお願いしているところです。しかし、国、県などから依頼される配布物については、内容が重複しているも、配布しなければならぬ状況にあります。

係では、市のお知らせはできるだけ広報紙を活用し、極力チラシ類を少なくするよう、各課に協力を願うとともに、紙面構成を工夫しながら掲載情報量を増やすように努めて参ります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

心に充電 私の生涯学習

最近生涯学習が盛んに推進されている中で「私も何かをしなればいけないのだろうか」と心の中にブスブスしたものを感じているころ、農協婦人部の生け花教室を知りました。早速仲間と申し込み、剣山、水盤、はさみを一式そろえて、期待と不安を抱えながら、初めて経験する生け花教室に出掛けました。



紹介する人 吉田すみ子さん (下野ノ木)

何の流派か、いただいた花の名前も知りません。大きな枝を手に入れば、はさみをどう入れれば良いのやら。剣山に挿せばそーっと傾いてきます。あらあら、オロオロと戸惑うばかりです。前の机には美しい見本があります。見本は見本。はさみは遠慮がちに使い、手元にある花は全部生けないとも



つたいない貧乏根性が、なぜか働きます。結果はボウボウのてんご盛り。お世辞にも生け花には程遠い出来ばえです。それが先生の手に掛かると、はさみがときどきと動き、すつきりと美しい生け花に。同じ材料なのに。枝が傾かない方法、花を長持ちさせるには水盤に十円玉をいくらか入れておけば良いこと、花にも顔があることなど、いろいろ知ることができました。今まで花など見向きもしなかった私が、右から眺め、左から眺め、朝に夕にとかわれば気がなるもの。枝が傾いた、花が散りそうといった手直しです。

始めたばかりのお花の教室。これが私の生涯学習？ すてきな花の色が、香りが、仲間の心が、笑いが、いっぱい詰まっている月二回がとても楽しみです。心の中でブスブスしてきたとき、燃やしてみませんか？ 何か一つ、心に充電できるものを。

広がり、健康家族 ⑮

保健センター (〒973-4300)

エイズの予防

●増え続けるエイズ エイズ患者は、世界中でどんどん増え続けています。日本でも例外ではありません。新聞報道などでも分かるように、確実に増えています。

エイズはHIVというウイルスが体内に入ることによって感染し、病原菌に対する抵抗力がなくなってしまう病気です。これまでエイズは、男性同性愛者や薬物中毒者、凝固因子製剤(血

友病治療薬)による感染が多かったのですが、最近では男女間の性的接触による感染が増えており、大きな問題になっています。エイズウイルスに感染したからといって、すぐ症状が出るというわけではありません。潜伏期間が六ヶ月から十年以上もあります。この期間に自分が感染していることに気付かず、他人にうつしてしまう可能性が非常に高いのです。

●エイズは予防できる エイズはエイズウイルスに感染している人の血液、体液(精液、陰内分泌物など)が、皮膚の傷や粘膜に付くことによつてうつります。感染経路は①性的接触②血液③母子感染④の三経路です。エイズウイルスは

非常に伝染力の弱いウイルスなので、普通の生活の中で簡単にうつることはありません。エイズは怖い病気ですが、正しく対応すれば予防できます。不特定多数との性的接触は避け、コンドームによつて互いの体液に直接触れないようにすることは、予防にとっても有効です。また、体や衣服が血液で汚れたらなるべく早く洗い流す、かみそりや歯ブラシなど、血液が付きやすい日用品は自分専用にするなどの注意が大切です。

感染しているかどうか不安のある人は、保健所で血液検査を受けることができます。保健センターか、直接保健所に相談してください。

広報クイズ ④

今月の問題

- 8月1日は何の日でしょう？
A 水の日 B 道の日
C 生ビールの日 (ヒント=13ページ)
- 第44回婦人週間のスローガンは「〇にとらわれずいきいきと暮らせる時代を築こう」です。〇に入る文字は？
A 金 B 物 C 性 (ヒント=2ページ)
- 来年6月に本市で、ある物の全国研究大会が開かれます。何の研究大会でしょう？
A 仏壇 B 大風 C 桃 (ヒント=7ページ)

応募の方法

はがきに答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢、広報しろねへのご意見、ご希望などを書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で5人に500円の図書券を、3人に県立自然科学館の招待券をペアで差し上げます。

□あて先 〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所 広報クイズ係 □締め切り 8月20日(木)必着 □抽選 8月21日(金)に市役所に来た人から抽選していただきます。 □発表 9月1日号

当選おめでとう

- [500円の図書券]
▶須田 博樹さん(南新町・30歳)
▶古寺 洋之さん(中央通・16歳)
▶長谷部明菜さん(南新町・9歳)
▶今井 良美さん(諏訪木・11歳)
▶関根 寿夫さん(高校前通・56歳)
- [県立自然科学館招待券]
▶川井 貴知さん(新町・18歳)
▶大関 弘道さん(戸頭・12歳)
▶小柳万希子さん(大通2・13歳)

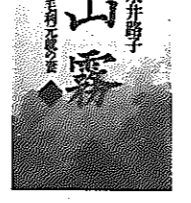


抽選は7月21日に市役所に来られた生野文江さん(中小見)にお願いしました。先月号の正解は●B ●C●A。応募総数は41通。すべて全問正解でした。

市立図書館

今月の受け入れ図書
▶開館時間 ※祝日は休館
月・水・木・土・日曜日
午前9時～午後5時
火・金曜日 午前9時～午後8時
▶貸し出し 1人1回4冊以内で、2週間借りられます。

今月の一冊



山霧 上・下 山永 井路子

下(エイミ・タン)▽魔女の森(C・W・ニコル)▽血染めの部屋(アンジェラ・カーター)▽三十四回の冬(ワイリアム・キトリッジ) ほか多数

十六世紀初め、国人層がひしめきあう中国地方。毛利元就のもとに「鬼吉川」とあだなされた吉川国経の娘、おかたが嫁いできた。大内・尼子両氏の間で翻弄されながらも、次第に実力をつけて台頭していく元就。元就を支え続ける妻。戦国乱世を生きる夫婦を描く長編歴史小説。